34 化 学 一般選抜 前期日程 [1月21日実施]

Ι	設	問	解答例
	a		6
I	問1	b	7
		С	2
		a	4
	問 2	b	0
			4
		С	
	問 3		b·d·e·f
	問 4		р . е
	問 5	a	0
		b	7
		с	2
II	問	1	a
	問 2		e
		ア	i
	問 3	1	
	問 4	ウ	d
			g I
		エ	g
		オ	a
		カ	j
		キ	h
		ク	f
		ケ	k
	H	 ∄5	b
	lμ		
	問 6	a	8
		b	5
Ⅲ	問1	A	С
	11-1 1	В	a
		ア	e
	問 2	イ	d
		ウ	i
		エ	
		オ	g h
	問 3		溶液中の二酸化炭素の濃度が減
	問	13	少し、炭酸カルシウムが生じる
		-	方向に平衡が移動するため。
] 4	方向に平衡が移動するため。 f
		-	方向に平衡が移動するため。
] 4	方向に平衡が移動するため。 f
	問	1 4 a b	方向に平衡が移動するため。 f 2
	問	14 a b	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0
	問 5	14 a b c a	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7
	問	14 a b c a b	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5
	問 5	14 a b c a	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7
īV	問 5	14 a b c a b	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。
IV.	問 6	14 a b c a b c	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。
IV.	問 5	14 a b c a b c	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。
IV IV	問 6	14 a b c a b c A B	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。
IV IV	問 6	14 a b c a b c a b c	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。 2 3 2 2
IV IV	問 6	14 a b c a b c a b c a b c C a B C D 12	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。 2 3 2 2 a・c・d
īV	問 5 問 6	14	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。 2 3 2 2 a・c・d f 安息香酸メチル:e
IV	問 5 問 6	14	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。 2 3 2 3 2 a・c・d f 安息香酸メチル: e アセチルサリチル酸: c
IV	問 5 問 6	4	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。 2 3 2 3 2 a・c・d f 安息香酸メチル:e アセチルサリチル酸:c 4
IV.	問 5 問 6	4	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。 2 3 2 2 a・c・d f 安息香酸メチル:e アセチルサリチル酸:c 4
IV	問 5 問 6	4	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。 2 3 2 3 2 a・c・d f 安息香酸メチル:e アセチルサリチル酸:c 4 1
IV	問 5 問 6	4	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。 2 3 2 3 2 a・c・d f 安息香酸メチル: e アセチルサリチル酸: c 4 4
IV	問 5 問 6	4	方向に平衡が移動するため。 f 2 5 0 7 5 0 マグネシウムイオン(Mg²+)やカルシウムイオン(Ca²+)がセッケンと反応して不溶性の塩(セッケンかす)をつくるため。 2 3 2 3 2 a・c・d f 安息香酸メチル:e アセチルサリチル酸:c 4 1